土木工事の技術 身近に

小中生親子、郡上で見学

県内の小中学生と親を対象に、土木現場を巡るツアーが郡上市で行われ、15組の親子41人が参加した。建設ＩＣＴ人材育成センター（大垣市）が主催。建設業界に関心を持ってもらおうと、毎年実施している。

参加者は、郡上市明宝の畑佐、小川地区を結ぶ主要地方道金山明宝線「めいほうトンネル」（仮称）の工事現場を見学。掘削方法や重機の説明などを受けた。

また建設業界で活用が進む小型無人機ドローンの操作も体験。同市美並町上田のドローン操縦士養成スクール「ＲＯＢＯＺ」で、デモンストレーション飛行を見学したり、自らプログラミングしたりして自動操縦でドローンを飛ばし、先端技術に触れた。

（田代理加）

プログラミングしたドローンを飛ばす子どもら＝郡上市美並町上田、ＲＯＢＯＺ

無断複製・転載を禁じます